

2019年度 競泳競技会参加等について

1 団体登録・競技者登録について

(公財)日本水泳連盟が公認する競技会に出場する競技者は、所属する団体が団体登録を完了し、自身も競技者登録を完了していなければなりません。

(公財)日本水泳連盟の、団体登録及び競技者登録を行う方は、【競技者資格規則】と【公式競技会及び公認競技会における個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて】の記載内容についてご同意していただくことが前提となります。本連盟は、競技者登録を完了した段階で同意いただいたと見なします。

これらの規則等は、(公財)日本水泳連盟ホームページを参照ください。また、WebSwmsysで登録する段階で同意の確認を行います。

小中学生が学校名で参加する場合やエージグループ記録会においても同様の扱いとします。

岡山県学童水泳大会では、登録がない小学生も出場できますが記録は公認されません。

エージグループ記録会は、団体登録が完了していれば、競技者登録は不要です。登録料不要のエントリー登録をして申し込みできます。この競技会は非公式競技会ですので、記録は公認されません

2 競技会申込手続きについて

各チームはWebSwmsysを使用して申し込んでください。

申込締切日を過ぎると、WebSwmsysから申し込みできなくなる仕組みになっています。

中体連主催の大会と岡山県学童水泳大会の申込方法はそれぞれの要項に従ってください。

棄権届出書、訂正用紙、リレー用紙は、本連盟ホームページよりダウンロードして使用ください。

締切日時までに、次の3つの書類をWebSwmsysからダウンロードして本連盟事務局へ届けてください。

- ・ **競技会申込明細表**
- ・ **競技会申し込み(エントリー)データ一覧表**
- ・ **競技会申し込み(リレー)データ一覧表** (リレーを申し込まない場合は不要)

申込受付締切後、ホームページを通じて、申込状況を発表します。

(県学童、中体連を除く)

発表した内容に問題がある場合

“競技会申し込み(エントリー)データ一覧”を添付してFAXかメールで事務局へ

WebSwmsysでの締切日の翌日 12:00 (正午)までに連絡ください。

エントリーミスの場合の返金はいたしません。

締切後の申込み、追加、変更は受け付けません。

競技会に申込みされた県内チームは、必ず、1名の帯同役員の派遣をお願いします。WebSwmsys申し込み時に役員名、資格の有無を入力してください。このチーム帯同役員に対しては、岡山県水連からの謝金は発生しません。ただし、2名以上の役員派遣がある場合は、お二人目からは、岡山県水連規定の謝金をお渡しいたします。尚、県内登録チームにあっても、1名のみエントリー等、各チーム状況によって帯同役員派遣が困難な場合には、必ず事前に事務局へ対応の可否を問い合わせること。

3 監督者会議について

監督、コーチは競技規則や競技会要項を熟知すると共に、競技会前の監督者会議に必ず出席し、決定された指示や連絡事項を競技者や応援者に適切に伝達ください。

4 県外大会での中国新記録、岡山県記録の報告について

県外競技会において、中国記録、中国高校・中学・学童記録、岡山県記録、岡山県高校・中学・学童記録を突破した場合は、本連盟ホームページより“**新記録報告書**”をダウンロードし、パソコンで入力したデータを事務局にご送付ください。報告がない場合は、当連盟は把握できないため、新記録として認定できません。

県外記録報告書の提出は不要です。

5 競技会参加にかかわる罰則

(公財)日本水泳連盟に登録した競技者は、規則を遵守しフェアプレイを展開すること、全力を尽くして自己記録の向上に挑戦することを競技会参加の基本理念におかなければなりません。

競技者が次の禁止された行為に反した場合、本連盟は(公財)日本水泳連盟に通達しそれぞれ罰則を適用させることとなります。

- (1) ドーピング規則に規定されている薬物を用いてはならない。
- (2) 意図的に、自己の競技能力を低下させてはならない。
- (3) 傷病または不測の事態等の正当な理由なく**競技出場権を放棄してはならない。**
競泳の決勝種目を棄権する競技者は、登録団体と連帯して棄権料を支払う義務を負います。ただし、棄権の理由が競技会の期間内にアリーナ内でこうむった負傷による場合に限りこれを免除します。
(棄権1回につき 3,000円,リレー競技は 5,000円)
- (4) (公財)日本水泳連盟の定める「競技会において着用,又は携行することができる水泳用品,用具の商業ロゴ等についての取り扱い規定」に違反する物品を着用,携行して宣伝・広告の媒体となってはならない。(ホームページ参照)
- (5) NPO 法人岡山県水泳連盟が**競技会毎に提示する注意事項(事前文書,監督者会議での注意事項,ホームページでの注意事項)**は,(公財)日本水泳連盟 競技者資格規則第2条3項に該当し,これを遵守しなければならない。
- (6) 岡山県内の競技会場の使用規則を遵守しなければならない。(自分の体の入れ墨を見せたり,アクセサリー(ミサンガ等を含む)を着用したままでは入水できません。)

6 IDカードの携行

更衣室への入場の際、IDカードの提示が必要です。不審者侵入を防ぐためです。
また、更衣室へは土足を持ち込まないでください。

7 抗議,問い合わせについて

競技中に起こったことに対する抗議や大会総務や事務局へのお問い合わせ等は、必ず登録団体の代表者(或いは監督)が行ってください。また、大会会場には問い合わせや電話呼び出しをしないでください。選手のご家族の方等に徹底ください。

8 競技会の中止または延期の決定について

天候,その他の条件により,競技会を中止または延期することがあります。

- (1) 各競技会会場の施設が設けている警報発令時の閉館規定に沿って,閉館になる条件のときは,競技会を中止することを基本とします。これ以外にも,本連盟が開催困難と判断したときは中止します。
- (2) 中止した場合の連絡は,競技会申込み時に入力いただいたメールアドレス及び責任者連絡先へ連絡するとともに,ホームページにて告知します。
- (3) 延期開催の有無については,各競技会の必要性を鑑み,競技委員会及び競技会会場施設と協議し決定します。上記(2)のように,決定の報告をいたします。
- (4) 中止の場合,準備に要した必要経費を差し引き,返金額を決定し,通知します。

9 忘れ物について

忘れ物は,すべて,岡山県水泳連盟事務局で90日間保管します。90日を過ぎた忘れ物は廃棄処分します。

チーム(クラブ)の監督・コーチがまとめて事務局(電話;086-474-4621)に問い合わせてください。

倉敷市屋内水泳センター,児島マリンプール等の競技会場には,忘れ物の問い合わせをしないでください。